



Japanese Food Culture Association

日本食文化振興協会

米国カリフォルニア州登録特定非営利活動法人
米国IRS認定501(c)(6)

MOGU

当協会は米国カリフォルニア州への登録、ならびに米国歳入庁：IRS（Internal Revenue Service）の認可に基づいて運営されている非営利目的の会員制互助会団体（NPO）として以下の各項に掲げる内容を目的とした活動を行っています。

1. 名称・設立年度

Japanese Food Culture Association (略称：JFCA) * IRS認定番号：501(c)(6)

設立年度 2007年

公式WEBサイト：<https://JapanFoodCulture.org>

公式インスタグラム：<https://www.instagram.com/mogujfca/>



2. ミッション 以下は「定款」の一部です

- 1) 米国において日本産の食材・酒類等ならびに食文化を紹介し、素材を活かした調理・加工技術や日本食の機能性、旨味などの魅力を発信することで**日本食に対する米国人消費者の理解を促します**
- 2) 米国において日本各地の食材・酒類等の生産地や食文化を紹介することで、**日本に対する米国人消費者の興味と関心を高め、日本への訪問を促します**

3. 主な取組み

- 1) 米国内の一般消費者、インフルエンサー、メディアを対象に「BLOG、SNS等を活用した情報の発信・拡散」等、**バーチャルでの取組みを行い**、日本産食品・酒類、日本国内の生産地や各地の食文化の魅力などを紹介することを通して日本食ならびに日本の魅力を伝え、日本及び日本食ファンの裾野の拡大を図っています
- 2) 米国内の一般消費者、インフルエンサー、メディアを対象に「EXPO」、「物産フェア」など**リアルイベントを開催し**、日本産食品、加工品、日本国内の生産地、各地の食文化の魅力などを紹介することを通して、“体験”・“購入”・“訪日”の機会を創出しています
- 3) 日本各地の生産者、生産者団体、地方自治体、日本政府、訪日旅行を取扱う旅行会社等を対象に知見豊富な専門家がコーディネートする「**セミナー**」、「**商談会**」等の開催により米国市場へのアプローチや販路の開拓・拡大等を目的としたマーケティングやプロモーションの取組みをサポートしています
- 4) 上記1)～3)の取組みを通して**会員企業の発展に貢献**する取組みを推進しています

4. 主な活動（2021年以降の実施中及び実施予定）

催事名： 令和3年度福島県「輸出コーディネーター活用」事業の受託・実施【受託事業】

期日/期間： 2021年6月～2022年2月 対象地域：西海岸地域

催事名： 令和3年度外務省「情報発信支援」事業の受託・実施【受託事業】

期日/期間： 2021年6月～2021年12月 対象地域：米国内全域

催事名： 令和3年度自治体国際化協会主催「日本ふるさと名産食品展inニューヨーク」事業の運営【受託事業】

期日/期間： 2022年2月24日（木）～27日（日） 於、Japan Village in Brooklyn, NY

催事名： 第15回日本食エキスポ（リアルイベント）の開催【主催(JETRO-LA共催)事業】

期日/期間： 2022年9月24日（土）～26日（月） 於、Loews Hollywood Hotel in Los Angeles, CA

催事名： 令和4年度自治体国際化協会主催「日本ふるさと名産食品展inニューヨーク」事業の運営【受託事業】

期日/期間： 2023年2月23日（木）～26日（日） 於、Japan Village in Brooklyn, NY

催事名： 第16回日本食エキスポ（リアルイベント）の開催【主催(JETRO-LA共催)事業】

期日/期間： 2023年10月20日（金）～29日（日） 於、Japan Village in Brooklyn, NY &
Hilton Los Angeles Universal City, CA



日本食エキスポの開催風景



日本食エキスポオンライン開催風景



ふるさと名産食品展事業

5. 催事以外の取組み（オプションプログラム）

① 販路開拓セミナー

1) プログラム内容	これから米国市場を目指そうとする生産者や、生産者を支援する自治体・団体の担当者などを対象としたセミナー（今年度はズームを利用したウェビナー）です。米国での販売や輸出・輸入の規制、現地進出など実務全般に関する実践的な講習が可能です。	2) 費用の目安	講師1名：\$500～ 講師2名：\$1,000～
3) 設定時間	1時間～2時間 *1時間半以上の場合は講師2名にて対応		
4) テーマの例	①米国の日本食市場（市場構成、市場動向、FDA規制・FSMAへの対応、流通事情など） ②米国への輸出・販売（流通実態、FDA登録、現地営業など） ③マーケティング&プロモーション ④現地への進出・展開など		
5) 含まれるもの	①講師料 ②セミナー資料作成費 ③セミナー後のコンサルティング費用（終了後1か月以内/初回のみ） *セミナーが実開催となる場合の会場費、交通・宿泊費等は含まれておりません		
6) 講師一覧	 氏名：鈴木利明 役職：理事 専門：市場調査、FDA規制、FSMA対応など 勤務先：T.S. Solutions LLC	 氏名 木村亮一 役職 理事 専門 米国輸入（卸・小売り）、マーケティング、流通全般、Eコマースなど 勤務先 AKT Trading, Inc	
	 氏名 蒲原孝郎 役職 副理事長 専門 販路開拓・輸出支援、プロモーションなど 勤務先 EAT USA KK	 氏名 川田直樹 役職 顧問弁護士 専門 会社法、現地進出支援、訴訟その他法律全般 勤務先 K&L Gates LLP	

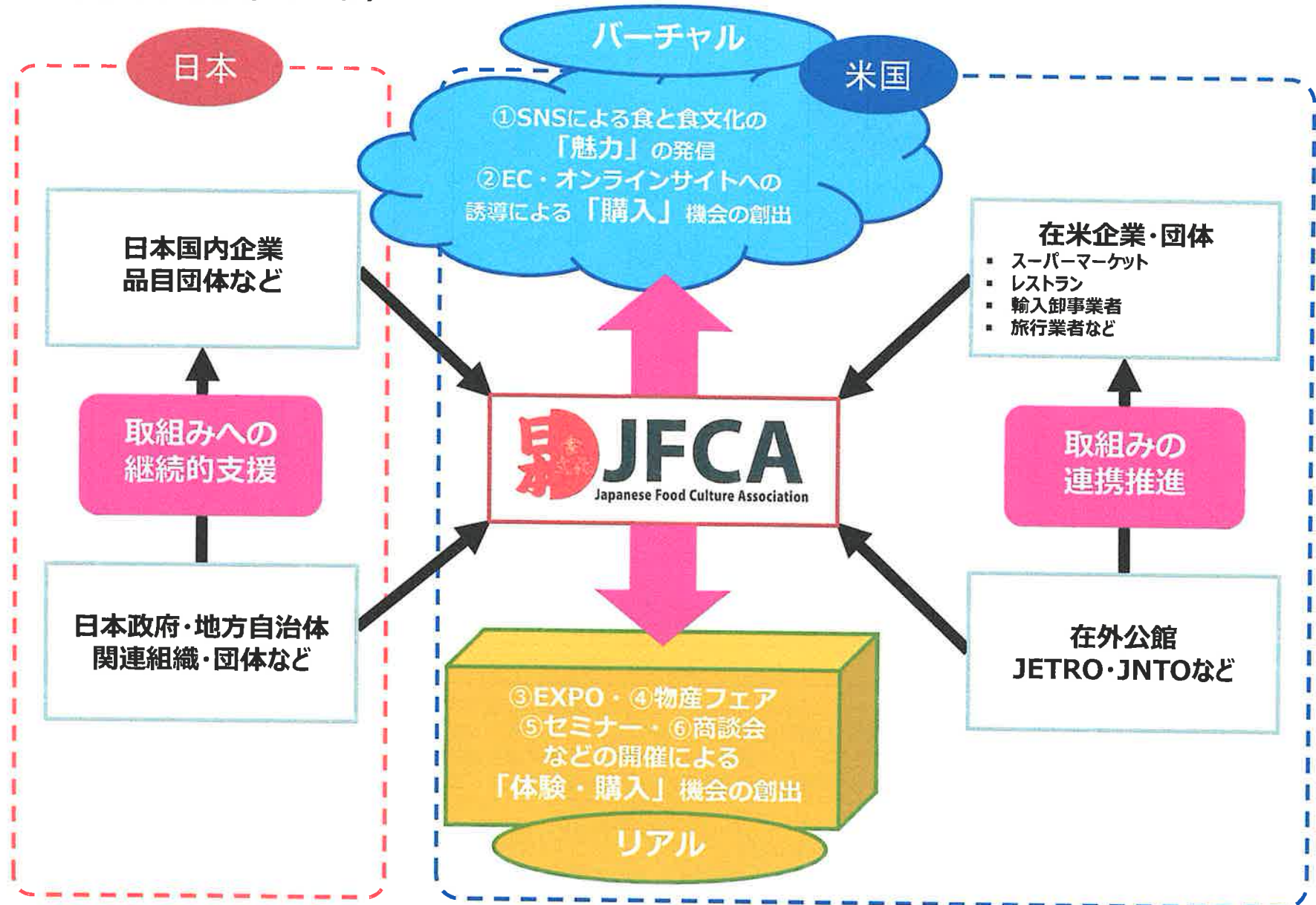
*上記、講師は一例であり、予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください

②インフルエンサーを活用した消費者モニタリング

1) プログラム内容	専任のインフルエンサーがJFCAのInstagramやFacebookを活用して行う消費者意識調査です。自社の製品やサービスに対する認知度や評価などをインフルエンサーが消費者目線で発信し、反応やコメントなどを取り纏めてレポートいたします。		2) 費用の目安	Aプラン：\$5,000～ Bプラン：\$7,000～ Cプラン：\$9,000～
3) 実施期間	Aプラン：2か月、Bプラン：3か月、Cプラン：4か月			
4) テーマの例	①米国市場をターゲットとした新製品開発のための事前調査 ＊嗜好、味覚、色彩、サイズ、デザイン、価格帯などに対する感覚のヒアリングなど ②米国市場をターゲットとした商品のPR ＊デザイン、形状、価格、購入経路などについてサンプル提供をベースとしたモニタリングなど ③産地（地方）の紹介と魅力の発信など			
5) 含まれるもの	①インフルエンサー費用 ②SNS広告費用 ③データ収集・解析費用 ④報告書作成費用 ＊商品サンプルならびにコンテンツデータは依頼者のコスト負担にてご提供いただくことが前提です			
6) インフルエンサー一覧	 <p>Instagramer TikTokker Instagram 41.2K Followers TikTok 187.9K Followers</p>	 <p>YouTuber Channel 273K Subscribers YouTube 10K~300K Views</p>		
	 <p>Instagramer Instagram 37.6K Followers</p>	 <p>Instagramer Instagram/Facebook 100K Followers</p>		

* 上記、インフルエンサーは一例であり、予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了解ください

8. 取組みの概要 (イメージ)



9. 取組みの具体例

- ラーメン&居酒屋Expo
- 令和海援隊
- Japanese Food Expo

- クレアふるさと名産食品展
- Weee! など
- Japanese Food Expo

